卒論・大学院進学に向けて今、できること・・・

レポートや論文の書き方がいまいちわからない。

大学院って、どんなところ？

そんな悩みや疑問を抱える**学部生の皆さん**へ、
工学研究科大学院の**先輩からのメッセージ**を**3回**に渡ってお届けします。

院生の皆さんの声のなかにきっと**ヒント**があるはず。
ぜひ耳を傾けてみてください。

1. 学生生活編　2. レポート・論文編　3. プレゼン編

※ 文中のMは修士課程、Dは博士課程の意（例：M1＝修士1回生）

質問1 プレゼンの際にいつも気をつけていることは？

何回も練習しておく。

[地球系・M2]

一番伝えたいことが何かを意識する。

[電気系・M1]

論理の構成が的確であるかが一番大事だと思います。原稿を覚える必要をなくすために、スライドに書いてあることを順に読み上げたら、それが話す内容と同じになるように、抜けもれなくスライドを作成するのがよいと思います。

[化学系・M1]

冗長にならない。わかりやすく伝えることに気を付けている。また、落ち着いて人の目を見て話す。

[建築系・M1]

ストーリーに筋を通すことを意識しています。イントロと結論が整合するように、また、話が脱線しないように気を付けています。

[電気系・D1]

適切な敬語を用いるようにし、日常の話し言葉が出ないように意識している。

[物理系・M2]

聞き手の方を見て話すよう意識するだけでなく、その**相手側の反応**を見ながら、適宜説明を補うなど工夫するようにしている。

[物理系・M2]

PowerPointなどスライドを用いる際は、そのスライドの発表全体の中での位置づけと要点を意識して、レポート同様、**話の飛躍が無いよう**注意している。

[物理系・M2]

スライドはシンプルにする。やったことをすべて報告したい欲を（涙をのんで）我慢し、**内容を絞る**。

[化学系・M1]

専門外の人に説明するときは極力専門用語を排する。図を用いる。

[物理系・M2]

発　行：桂図書館｜工学北・工学南図書室
090stosho@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
発行日：2022年11月1日　更新日：2026年4月20日

本誌は、桂図書館｜工学図書室ウェブサイト「工学部生リテラシーとは？」ページからもご覧いただけます。

質問2 プレゼンの基本はどのように身につけましたか？

先輩やプレゼンが上手な**人から学ぶ**。

[地球系・M2]

研究室で先輩にひたすら**指導をもらいました**。

[化学系・M1]

話がすんなりと理解できる人の資料や話し方を**真似**している。

[建築系・M1]

研究室で指導を受けました。自分の発表に対するアドバイスを実践するのはもちろんですが、**他の人が指摘されているのを見て、プレゼンのやり方・ルールを学んだ**ところが大きかったと思います。

[電気系・D1]

定期的に研究室内で開催される研究会で、**先輩の発表を見ながら**学び、自分の番では見よう見まねで発表した。

[電気系・M1]

一部構成など指示されたものについてはそれに従っていたが、基本というのはよく分からないままこなしていた。

[物理系・M2]

参考にならないかもしれませんが研究室が週１で研究を報告しなければならないところなので、なんとなく身についてきたような気がします。

[化学系・M1]

なんとなくこなしていた。

[物理系・M2]

質問3 プレゼンに関して、役に立った or 使えばよかったツールは？

特に思いつきませんが、PowerPointの使い方については、一度本などで学んだほうが良いかもしれないと考えています。

[化学系・M1]

録音機能。案外何を言っているか分からない時があるので、確認したほうが良い。

[建築系・M1]

対面でのポスターやスクリーンを参照しながらのプレゼンについては、指し棒を持っていれば練習するのに役立つと思う。

[物理系・M2]

パソコンの画面録画機能。自分がプレゼンしているところを録画して見直すために用いた。

[物理系・M2]

スライドデザインの本が、非常に役に立ちました。はじめは先輩のスライドを見よう見まねでやっていましたが、M2の春ごろにスライドデザインに関する本を1冊読み、それ以来、聴衆の視線の動きや配色のバランス、パッと見のきれいさを意識するようになり、資料のクオリティが格段に上がりました。

[電気系・D1]

まだ探している。

[地球系・M2]

Zoomの録画機能は、オンラインでのプレゼンの練習を兼ねながら、録画後すぐに自分で振り返ることができるので役に立った。

[物理系・M2]

One Point

『学生・研究者のための使える!
PowerPointスライドデザイン
伝わるプレゼン1つの原理と3つの技術』
（宮野公樹）

KULINE

桂図書館や工学北図書室・工学南図書室では、PowerPointやスライドデザインに関する図書を他にも多数所蔵しています!

6ページ「Book Guide」も参考にしてください。

質問4 プレゼンの練習はどのように行っていましたか？

まず**研究室でプレゼンし、先輩からフィードバック**をもらっていた。

[地球系・M2]

一度原稿を作り、**言いたいことをすべて明確に**しておく。そのうえで、**原稿を見ずに発表する練習**をする。

[電気系・M1]

研究室で発表練習をし、先生や先輩から指摘いただいたところを改善しました。また、それとは別に、先輩に**スライドの見やすさなどをチェック**していただいたりしました。

[化学系・M1]

研究室メンバーの前で発表練習をして、先生や先輩にフィードバックをもらっています。

[電気系・D1]

友達とZoomで練習することがある。

[建築系・M1]

自分一人で練習し、振り返るケースが多かった。実際には少しでも多く周りの人に見てもらった方が、練習機会としても、様々な視点からフィードバックを受けられる点でもよいと思う。

[物理系・M2]

先輩や指導教員、研究室全体の順で発表を見てもらい、フィードバックをもらっていました。

[化学系・M1]

オンラインで行うプレゼンの場合は、**自分のプレゼンを録画してそれを見直した**。

[物理系・M2]

質問5 プレゼンにまつわる失敗エピソードを教えてください！

英語でのプレゼンで、**内容を全然覚えていなかった**。

[地球系・M2]

スライド作成や発表練習で何度も同じ内容に触れていて、伝わりやすいかどうかが客観的に判断できなくなってしまった。結果、**重要な前提部分を本番で理解してもらえなかった**。

[電気系・M1]

研究発表会における質疑応答にて、プラスマイナスの**間違いを指摘**され、これまでの計算をやり直さなければいけない状況に陥りました。短時間で再計算を行う必要がありましたが、ノウハウなどをすでに得ているため手際よく進めることができ、**意外とどうにかなりました**。

[化学系・M1]

発表スライドを雑に作りすぎ、あまり伝わらなかった**自分が完全に理解していないと人には伝えられない**。

[建築系・M1]

オンラインでプレゼンをする際、タブレットに専用のペンを用いてレーザーポインタの代わりにしたり、必要な時には書き込んだりするつもりが**ペンの充電が切れていて使えなかった**。

[物理系・M2]

卒論発表が人生で初めてのちゃんとした研究発表でかなり緊張していたのですが、そこで小さな失敗をしました。発表スライドを印刷したA4の紙を会場にもっていき、それを書画カメラに写して発表する形式だったのですが、紙をセットしてタイトルと名前を読み上げている途中で「紙が傾いている」と注意され、**一瞬頭が真っ白になって覚えていた原稿が抜けそうに**なりました。

*書画カメラ：
資料など主に平面の被写体をビデオカメラで撮影し映像 信号に変換する装置

[電気系・D1]

プレゼン資料の作成に追われ、発表練習の時間がほとんど取れなかった。発表時間がしっかりと定められていたにも関わらず、大きく延長してしまい、**途中で強制的に終わる形となってしまった**。それ以降、資料作成の際は、途中で何度か発表時間の見積もりを行い、それに応じて構成などを修正するようになった。

[物理系・M2]

質疑応答で見当違いのことを返してしまったこと。やはり**本番は緊張してしまい、普段できることができなく**なりました。

[化学系・M1]

質問6 最後に、レポート・論文作成、プレゼンに関するお薦めの書籍やWebサイト、YouTube動画などがあれば教えてください！

YouTubeでは、「**ザ・プレゼン大学**」というチャンネルの動画を何度か参考にしたことがある。資料作成時のちょっとしたテクニックを紹介する短い動画からプレゼンの基本を学んだり上達を目指すのに役立つ長めの動画まで豊富にある。

[物理系・M2]

特に読んだり、見たりしたものはないです。ただ一時期から**参考論文を読む際などに、文章・論理の組み立てなどは意識しながら読む**ようになりました。僕も最近学んだことですが、論文を読む際に「なぜこのデータをとったのか」「なぜデータをこの順にならべるのか」などを意識すると（時間はかかるかもしれないけど）、最終的には実験計画を立てる能力や書く能力の向上にもつながると思います。

[化学系・M1]

特にありません。むしろ教えてほしいです。

[物理系・M2]

『医学・理工・自然科学系研究者のための英語論文ラクラク・アクセプト』（北風政史）

KULINE

[地球系・M2]

レポート作成には
『理科系の作文技術』（木下是雄）

KULINE*1

スライド作成については
『伝わるデザインの基本』（高橋佑磨、片山なつ）

KULINE*2

がおすすめです。

*1 改訂版（2006年刊行）　*2 増補改訂3版（2021年刊行）

[電気系・D1]

Tips はじめの一歩！ プレゼンテーションの基礎を学ぶ、練習する

「ガイダンス＆Tips」の中の**「プレゼン発表の方法」**ページでは、
プレゼンテーションに役立つ図書の探し方やコンテンツ、図書館設備を紹介しています。
プレゼン発表の準備に迷われた方は、ぜひ参考にしてください。

プレゼンテーションの基礎を学ぶ
― プレゼンテーションに役立つコンテンツ

図書館が提供するプレゼンテーションに役立つ図書の探し方やコンテンツを紹介。
スライド作成に取りかかる前に、より見やすく伝わりやすい構成とデザインを学び、イメージを固めましょう。

練習する
― プレゼンテーションの練習ができる場所

本番を想定して実際に声を出してみましょう。
第三者に見てらうことはプレゼンテーションの質の向上にもつながります。

「ガイダンス＆Tips」では、学生や研究者をサポートするため、図書館資料の調べ方や学習・研究に役立つ、多数のコンテンツを公開しています。

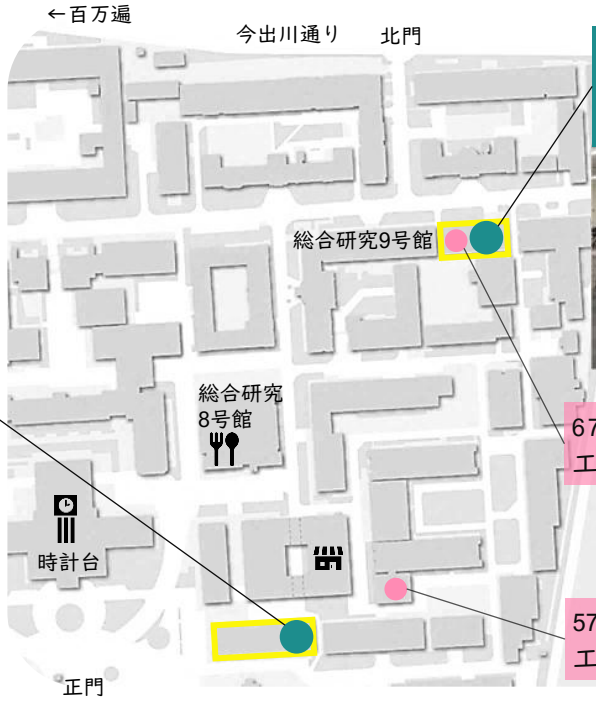
コンテンツは5段階にレベル分けされているので、どれを見ようか悩んだ方は、下のレベルのものから確認してみてください。

Tips 工学北図書室・工学南図書室のおすすめ学習スポット

工学北図書室ラーニングコモンズ・工学南図書室ラーニングコモンズ

自学自習やグループ学習など多様な学習形態に対応した、発話可能なスペース。
プレゼンテーションの練習などにお気軽にご利用ください。

利用時間 :平日 9:00-17:00 ※ 工学北図書室・工学南図書室の開室日に準ずる
座席数 〈北〉机 54台／椅子75 脚 〈南〉机 45台／椅子53 脚



67 | 工学部電気総合館 4階
工学北図書室
ラーニングコモンズ

67 | 工学部電気総合館 3階 西側
工学北図書室

53 | 工学部総合校舎 5階
工学南図書室
ラーニングコモンズ

57 | 工学部物理系校舎 1階 南側
工学南図書室

Tips 桂図書館のおすすめ学習スポット

グループ学習室

発話可能の個室。グループワークやディスカッション、オンラインミーティングの場としてご利用ください。

場　所	桂図書館1階
部屋数	最大6室
定　員	1室につき最大5名
予　約	事前予約制 オンライン予約（KULINE > 施設予約）

桂図書館 1階 グループ学習室

イシダリサーチコモンズ

発話可能の共有スペース。グループワークやディスカッションのほか、ポスターなど研究成果発表の場としてもご利用いただけます。

場　所	桂図書館2階
座席数	最大70席
予　約	不要

桂図書館 2階 イシダリサーチコモンズ

Book Guide

自分の考えや研究内容を正確に伝えるために、
プレゼンスキルの向上に役立つ図書を選びました。

MyKULINEを使えば、
他キャンパスから
図書を取り寄せたり、
予約を入れたりできるよ。

予約・取寄せ
在架予約

プレゼンテーション入門
学生のためのプレゼン上達術

大出敦, 直江健介
慶應義塾大学出版会 , 2020.8
所蔵館：eBook、桂、附図、吉田南、宇治

「分かりやすい説明」の技術
最強のプレゼンテーション15のルール

藤沢晃治
講談社 , 2025.3
所蔵館：桂、附図、吉田南

伝わるデザインの基本
よい資料を作るためのレイアウトのルール

高橋佑磨, 片山なつ
技術評論社 , 2021.4（増補改訂3版）
所蔵館：工北、工南、桂、附図、吉田南 ほか

プレゼン上手の一生使える資料作成入門
説得力が劇的アップ

岸啓介
インプレス , 2024.2（完全版）
所蔵館：桂

見やすい資料の一生使えるデザイン入門
プレゼン資料が劇的改善

森重湧太
インプレス , 2024.2（完全版）
所蔵館：桂

理系のための伝わるビジネスコミュニケーション力
入社1年目の文章・プレゼン・会話術

堀越智, 廣川克也, 宮澤貴士
オーム社 , 2024.3
所蔵館：桂、情報学

ストーリーで惹きつける科学プレゼンテーション法
魅力的かつ論理的に自身の研究成果を伝える世界標準のフォーマット

Bruce Kirchoff
羊土社 , 2023.10
所蔵館：桂、附図、吉田南、宇治

英語で説明・プレゼン・発信ができるようになる5つのルーティン

池田和子
アルク , 2023.6
所蔵館：eBook、吉田南

解像度を上げる
曖昧な思考を明晰にする「深さ・広さ・構造・時間」の4視点と行動法

馬田隆明
英治出版 , 2022.11
所蔵館：工南

データ可視化の基本が全部わかる本
収集・変換からビジュアライゼーション・データ分析支援まで

矢崎裕一
翔泳社 , 2024.8
所蔵館：桂、附図、吉田南

先輩からのおすすめ図書

桂図書館スタッフでもある工学研究科の大学院生が推す、
「桂図書館おすすめ図書」を𝕏（#KatsuraLibBooks）で定期的に発信中！